

【予告】ミニ展示「日獣大アシカ展 ～なぞの標本と日本の鰭脚類～」を開催します

7月21日に開催される次回オープンキャンパスにあわせて、自然系展示室にてアシカをテーマにした新しいミニ展示を開始いたします。

この展示では、これまでfacebookでも紹介してきた、当館が所蔵している大型の鰭脚類(ききゃくろい：アシカ科、アザラシ科、セイウチ科の海生哺乳類のこと)の剥製と、鰭脚類の胎児の全身骨格標本について、種の判別のために学内外の協力を得て調査した現時点での結果を展示するとともに、日本に生息するその他の鰭脚類についても紹介します。昨年度の絶滅危惧種展に引き続き、夏休み期間に併せての展示となります。

#アシカ #日本獣医生命科学大学 #博物館

[展示タトル] 日獣大アシカ展 ～なぞの標本と日本の鰭脚類～

[会期] 令和7年7月21日(月)～令和7年11月29日(土)(予定)

[会場] 日本獣医生命科学大学附属博物館2階 自然系展示室

[開館情報]

- ・開館日時 火曜日～土曜日 10:30～17:00(最終入館および物販は16:30まで)
- ・休館日 日曜日・月曜日・祝日、年末年始、大学の定める休日(その他臨時休館あり)
- ・入館料 無料

※事前の告知なく開館日時や休館日等が変更となる場合があります

※ご来館前に必ず「来館案内」をご確認ください

■【お知らせ】ミニ展示「日獣大アシカ展 ～なぞの標本と日本の鰭脚類～」開催

<https://www.nvlu.ac.jp/universityinstitution/news/20250623-01.html/>

展示の詳細はこちら

2025年7月3日の記事



- ① 展示の主役である正体不明の剥製のX線撮影による調査の様子
- ② 正体不明の剥製の種同定のためにDNAサンプリングを行っている様子
- ③ もう1つの展示の主役である骨格標本の確認時の様子

【活動日誌255】2025年度学芸員課程実務実習：標本の作成

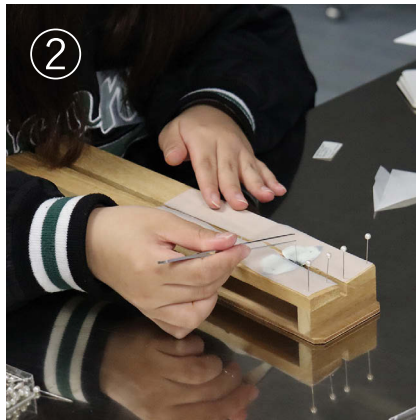
4月以降、通常は授業のない土曜日を活用して学芸員課程の学内実習(実務実習)が行われています。本日の記事では「自然史資料の収集・資料化」をテーマとした実習の1回目の様子をご紹介します。

実務実習は複数の教員によるオムニバス形式となっており、この回は本学で生涯学習概論を担当されている馬谷原先生にご指導いただきます。実習当日は、大学の敷地内に生えている植物を採取してさく葉標本を作成したほか、馬谷原先生が事前に採取されたチョウ類の標本をご提供いただき、展翅板で整形する作業を行いました。

馬谷原先生による実習の2回目では、標本作成作業の続きと作成した標本の情報整理を行う予定です。2回目の様子もFacebookにてご紹介したいと思います。

(学芸員 石井)

#博物館実習 #日本獣医生命科学大学 #博物館



① 植物採集の様子

② 昆虫標本の展翅の様子

【活動日誌256】2025年度学芸員課程実務実習：掛け軸の取り扱い

4月から始まった今年度の学芸員課程の館内実習(実務実習)もいよいよ終わりが近づいてきました。

本学で博物館展示論をご担当いただいている藏田先生が担当される実務実習では「絵画・書籍の展示」を教えてくださいます。先日行われた藏田先生による1回目の実習では、掛け軸の取り扱いを学ぶとともに、掛け軸に書かれた内容の読み取りにチャレンジしました。

本学の学生にとって掛け軸は馴染みのないものですが、学芸員の資格を持って社会に出ると、思いがけないところで掛け軸の扱いを任される場合があります。本学では動物園での就職を希望する人が学芸員課程を履修することが多いのですが、いつか実習で学んだことを役立てて欲しいと考えています。

(学芸員 石井)

#博物館実習 #日本獣医生命科学大学 #博物館



- ① 説明を聞く履修生たち
- ② 掛軸を箱から出すところから説明していただきました
- ③ 藏田先生によるデモンストレーションを見る履修生たち

【活動日誌257】日獣大アシカ展の準備を進めています

現在当館では、7月21日のオープンキャンパスから開始となる、今年度2つ目のミニ展示「日獣大アシカ展」の準備を進めています。

本ミニ展示では、博物館が所蔵しているアシカ科の剥製と骨格標本が主役ですが、その他にも日本で見る事が出来る鰭脚類(アシカ科・アザラシ科・セイウチ科の動物)であるキタオットセイ・トド・カリフォルニアアシカの頭蓋骨や、ニホンアシカに関する資料なども展示します。また、主にオープンキャンパスに来ていただくみなさん向けに、本学で行われている鰭脚類についての研究の事例とその標本も展示する予定です。

今週は主役のアシカ科の剥製と骨格標本の設置を行い、その他の展示物の借用や、配置の準備を進めました。展示の準備は開始直前まで続き、来週いっぱい自然系展示室が閉鎖となっていますので、ご見学にいらっしゃる際はどうぞご注意ください。

(学芸員 廣瀬)

#アシカ #日本獣医生命科学大学 #博物館

■【お知らせ】ミニ展示「日獣大アシカ展 ～なぞの標本と日本の鰭脚類～」開催

<https://www.nvlu.ac.jp/universityinstitution/news/20250623-01.html/>

ミニ展示の詳細情報はこちらをご参照ください

■オープンキャンパス 7.21(月・祝)

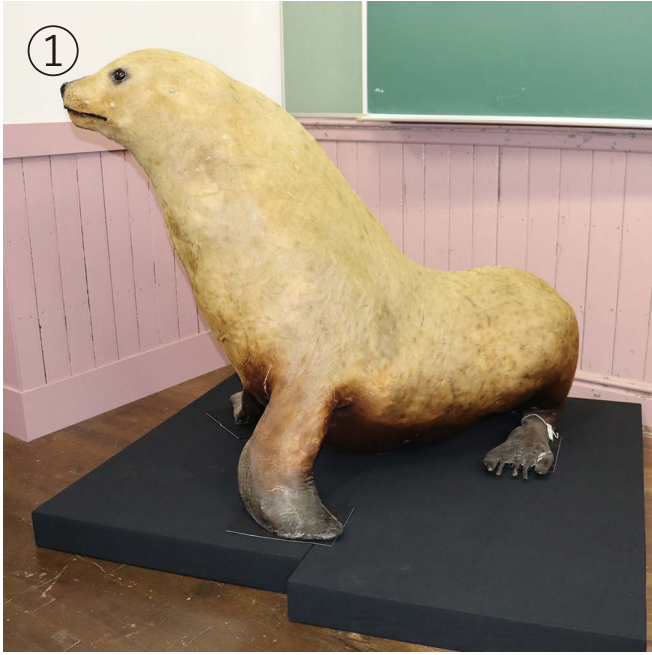
<https://www.nvlu.ac.jp/nichijyunavi/event2025/0721/index.html>

オープンキャンパスの詳細についてはこちらをご覧ください

■【開館情報】展示室の一時閉鎖について

<https://www.nvlu.ac.jp/universityi.../news/20250409-02.html/>

展示室の閉鎖に関する詳細情報はこちらをご参照ください



- ① 大型の剥製。専用の台を用意して展示室に移動しました
- ② 全身骨格標本を、以前調査した時の写真を元に設置していく様子。
- ③ 借用した頭骨の状態の確認。切歯が1本欠損しています。
- ④ 借用したゼニガタアザラシの液浸標本。ホルマリン標本を水にさらしてホルマリンを取り除いている様子。

【活動日誌258】2025年度学芸員課程実務実習：本の展示技術

7月10日の記事に引き続き、藏田先生による実習の様子を紹介します。藏田先生による2回目の実習では、本を展示するために仕様する台の作成方法と展示の技術をご指導いただきました。

はじめに、書籍を用いた展示の例を教えてください、図書館などで扱われる一般的な本と博物館の資料として扱われる本の違いを学びました。その後、各自が展示対象として選んだ書籍のキャプションと本の展示台を作成し、ミニ展示会を開催しました。

活動日誌245・246で紹介した通り、学生たちは書籍の情報整理や書籍を活用した展示の立案をすでに経験していますが、実際に展示をするための技術を学ぶのは今回が初めてです。展示する書籍に負担をかけず、かつ見せたいページをうまく見せるためにどうすべきか、手を動かしながら学びました。

(学芸員 石井)

#博物館実習 #日本獣医生命科学大学 #博物館

■【活動日誌256】2025年度学芸員課程実務実習：掛け軸の取り扱い

<https://www.facebook.com/nvlu.wildlife.museum/posts/pfbid02BinCHFUR9hUPyKsFY9MvxvSpBEh7cYFxxvBoDUjRMTssqysp8nYSmwbRKU1qS4MVPI>

藏田先生による1回目の実習の様子はこちら

■【活動日誌245】2025年度学芸員課程実務実習：資料の整理

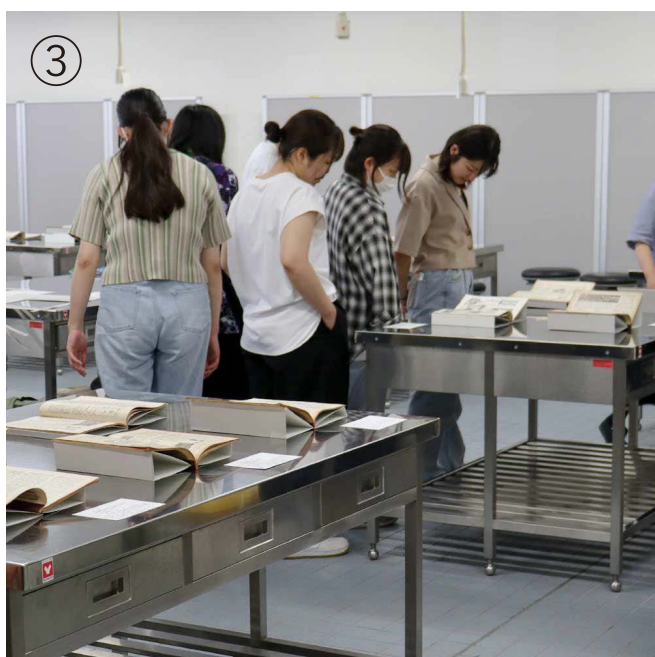
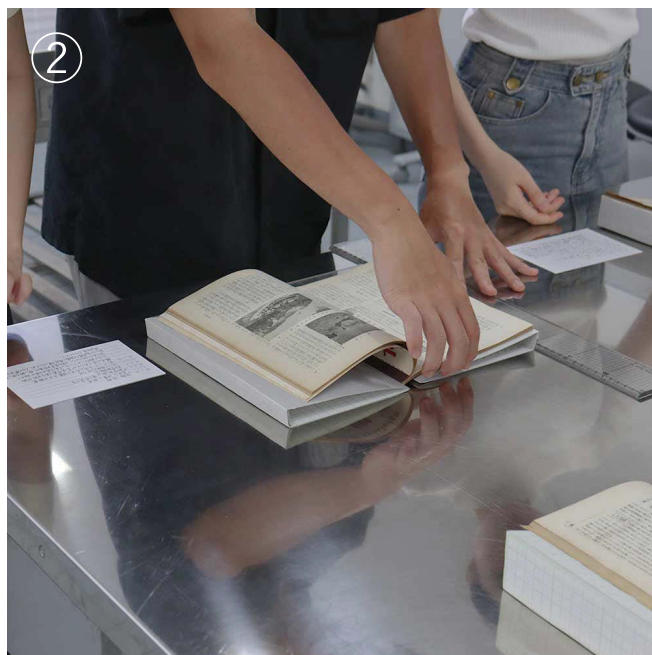
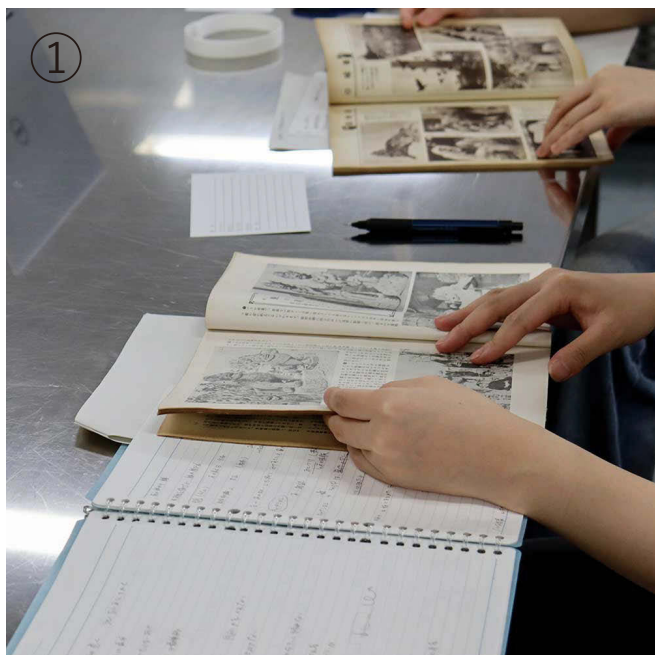
<https://www.facebook.com/nvlu.wildlife.museum/posts/pfbid031hCtMbURDdPKy74ZFuQCjASD7orgmAyaqKYcv6ZwXMvycR2g7n6aSV1tC76Zepygl>

■【活動日誌246】2025年度学芸員課程実務実習：展示の立案

<https://www.facebook.com/nvlu.wildlife.museum/posts/pfbid0DrNwoc9uvemhgiEuf5p1ACdRsXDtEZvb5beG1MqCJhJ9fJKcitgYMJKL886JGWJ4I>

本日の記事で紹介した活動日誌245・246はこちらからお読みいただけます

2025年7月19日の記事



- ① 本をみながら紹介文の内容を検討している様子
- ② 本の台の位置を微調整する様子
- ③ 実習用の机を展示ケースに見立て、班ごとに陳列した書籍をお互いに見せ合いました

【活動日誌259】オープンキャンパスにあわせて開館しました

7月21日に開催された本学のオープンキャンパスにあわせ、博物館の特別開館を実施しました。当日は博物館の作業室に見学の受付を設置し、受付での簡単な説明ののちに自由に館内を見学していただきました。三連休の最終日という事もあってか、650名を超す大勢の皆様が博物館に来館されました。

この日から、新たなミニ展示「日獣大アシカ展 ～なぞの標本と日本の鰭脚類～」が始まりましたが、オープンキャンパスにご来場の皆様はこちらの展示をご覧いただけただしょうか？当館に集まった2体の「なぞの標本」。アシカの仲間であることはわかっていましたが、その正体はなぞに包まれていました。本ミニ展示ではこれらの標本の正体に迫るための調査の様子を紹介しています。

次回のオープンキャンパスは8月23日・24日に開催されます。まだ詳細は公開されていませんが、両日ともに博物館は特別開館を実施する予定となっています。オープンキャンパスに参加予定の皆様は、ぜひ博物館にも遊びにいらしてください。

（学芸員 石井）

日本獣医生命科学大学 # 博物館 # オープンキャンパス

■7月21日（月・祝）にオープンキャンパスを開催しました！

<https://www.nvlu.ac.jp/news/20250721-01.html/>

当日のイベント全体のレポートはこちらです

■ニチジュウ NAVI 日本獣医生命科学大学 受験生向けイベント

<https://www.nvlu.ac.jp/nichijyunavi/event/index.html>

来年度開催されるオープンキャンパスのスケジュールはこちらを御覧ください。

（現時点では8月以降の詳細は表示されていませんが、博物館はオープンキャンパスにあわせて特別開館する予定です）

■【お知らせ】ミニ展示「日獣大アシカ展 ～なぞの標本と日本の鰭脚類～」開催

<https://www.nvlu.ac.jp/universityinstitution/news/20250623-01.html/>

ミニ展示の詳細はこちら



- ① ミニ展示の入口にはニホンアシカ「リャンコ大王」のタペストリーを設置しています。巨大に見えますが実は等身大！三瓶自然館サヒメルからご提供いただいた剥製の画像を実物サイズに引き伸ばして作成したものです。
- ② 1階の定期交換展示室では、ミニ展示「長次郎の再出発」も開催しています。
<https://www.nvlu.ac.jp/universityi.../news/20250602-02.html/>
- ③ オープンキャンパスのメイン会場であるE棟では、学芸員による特別解説が行われました。

【活動日誌260】

ミニ展示「日獣大アシカ展 ～なぞの標本と日本の鰭脚類～」が始まりました

7月21日のオープンキャンパスから、ミニ展示「日獣大アシカ展 ～なぞの標本と日本の鰭脚類～」が始まりました。

本ミニ展示では、鰭脚類(アシカ科・アザラシ科・セイウチ科の動物)の中でもアシカ科の動物を主役として展示をしています。成獣の剥製についてはX線撮影と外部形態の詳細な観察から分かってきたことを、全身骨格標本については、頭蓋骨および歯の形態の観察から分かってきたことをとりまとめて紹介しています。その他にも、ことし最後の確認から50年目の節目となるニホンアシカについても、世界唯一のニホンアシカ雄成獣剥製の実物大に引き延ばした写真ほか、資料をご用意しました。

夏休みのお子様楽しんでいただけるよう、昨年の夏のミニ展示と同様に絵本や図鑑などの読み物の閲覧コーナーもありますので、ぜひご家族で見学にいらしてください。

なお、7月23日以降当館はご予約なしで見学をしていただけるようになりました。ちょっと時間ができたときでも、お気軽にお立ち寄りください。

(学芸員 廣瀬)

#アシカ #日本獣医生命科学大学 #博物館

■【お知らせ】ミニ展示「日獣大アシカ展 ～なぞの標本と日本の鰭脚類～」開催

<https://www.nvlu.ac.jp/universityinstitution/news/20250623-01.html/>

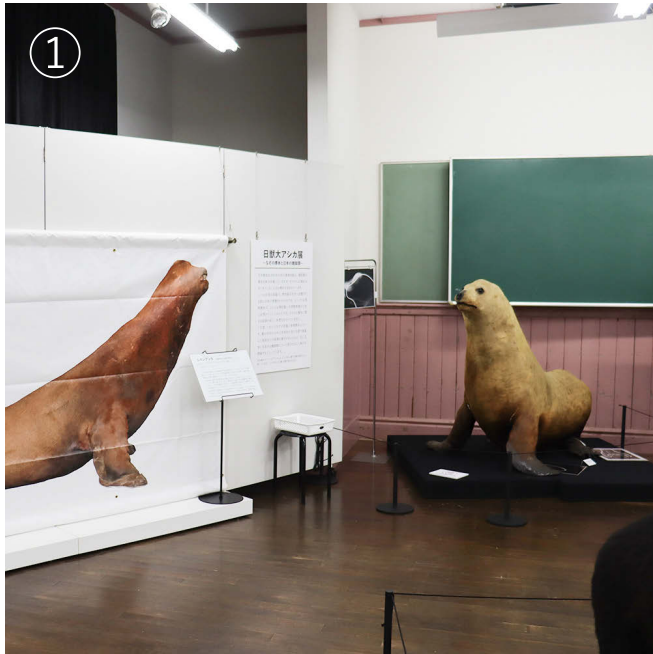
ミニ展示の詳細情報はこちらをご参照ください

■【お知らせ】予約なし見学の開始・物販体制の変更について

<https://www.nvlu.ac.jp/universityinstitution/news/20250709-1.html/>

新しい来館方法と物販体制についての詳細はこちらをご覧ください

2025年7月26日の記事



- ① ニホンアシカ「リャンコ大王」の等身大に引き延ばした写真のタペストリーと本学所蔵のアシカ科成獣剥製
- ② アシカ科胎仔全身骨格標本
- ③ 日本近海の鰭脚類の頭蓋骨標本と、カリフォルニアアシカ属3種の写真およびイラスト

【活動日誌261】登録プレートを設置しました

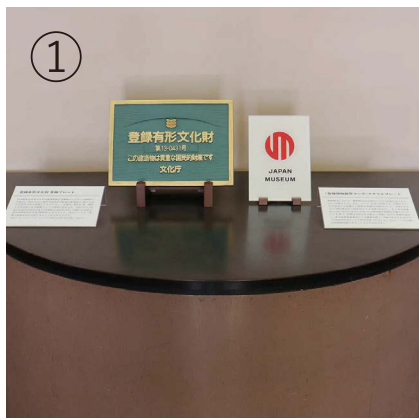
当館は7月19日をもって事前予約制を終了し、7月23日から開館日の開館時間にはどなたでも自由にご見学いただけるようになりました。これにあわせ、新たに館内に2枚のプレートを設置したのですが、お気づきになった方はいらっしゃるでしょうか？

1枚は登録有形文化財の登録プレートです。こちらは、2020年に一号棟が国指定の登録有形文化財(建造物)として認められた際に交付されたものです。もう1枚は登録博物館等マークが表示されたアクリルプレートです。こちらは、今年の3月に当館が登録博物館として新規登録された際に交付されたものです。

どちらも、一号棟に入って正面に置かれた台の上に設置してあります。ご来館いただいた際に一番最初に目に入る位置にありますので、ご見学の際はぜひこちらもお覧ください。

(学芸員 石井)

#日本獣医生命科学大学 #博物館 #登録博物館 #登録有形文化財



- ① 設置場所の様子
- ② 2枚のプレートの上には、本学の学是である「敬讓相和」の書が飾られています
- ③ 大学正門付近には、新たに博物館の看板を設置いたしました。こちらの看板が出ている日は、開館時間ならどなたでも自由に博物館をご見学いただけます。